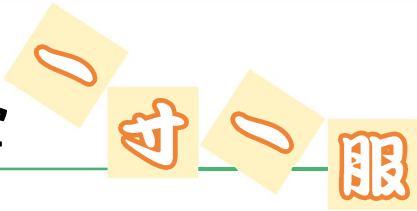


昔話を酒の肴に



まちづくりアドバイザー

小野島 清高

先日、晩酌しながら新聞を読んでいると、「道の駅」新たに20箇所を登録という見出しが目にとまった。読み進むと、全国の登録数が1079箇所となり、「みそぎの里きこない」では、北海道新幹線の開業記念イベントや地元のお祭り会場にも使われるという。何となく懐かしく、同時に誇らしくも感じて美味しい酒となった。

思い起こすと、25年前、岐阜県より業務委託された「うるおいの道しるべ」モデル事業が「道の駅」の起源だった。県の担当者によると、「よくわからないが、事業名が良かったので新規に取り組むことになったようです」という。そして「具体的な中身は全く白紙であり、調査研究を進めながらまとめて欲しい」という実に曖昧なものだった。これでは、私たちも対応ができない旨を告げると、最後は「何でも良いからうまく考えてくれ」と押し倒されてしまった。いったい何をどのようにしたら応えられるのだろうか、悶々とした時間だけが経過したことを覚えている。

所詮、知恵のない凡人が考えても仕方がないので、都市プランナーの沖始さんに相談したところ、「ゴールは見えませんが専門家の英知を結集してやってみましょうか」と快く協力を申し出てくれた。そこで、「うるおいの道しるべ」委員会を立ち上げ、越正毅教授（東京大学）に委員長をお願いし、委員には森杉壽芳教授（岐阜大学）、生内玲子先生（交通評論家）、中川誠先生（デザイナー）に参画していただき、熱心な議論が行われた。

この委員会がはじまったころは、「うるおい」とはいったい何だろうか?、「道しるべ」とは? など漠然とした議論が長く続いていた。こんな折、越委員長から「この新たな施策は、道路利用者にとって真に実利につながることでなければいけませんね。例えば、ドライバーが必要とするルート案内や渋滞、規制などの道路情報です」と発言があり、ようやく目が覚めたようだった。すると、生内先生からは「長距離ドライブの際、誰でも利用できる休憩所が欲しいですね。そこには快適なトイレが必須ですよ」、続いて中川先生からも「わかりやすく優れたサイン計画を作ると良いですね」等々、新たな施策に関する具体的な提案が出て、必要とする機能が見えてきたようだった。

しかし、休憩施設に水洗トイレを設置するという大胆な発想は、毎日の掃除や防犯など維持管理上の問題が多く、道路管理者の理解が得られないことは明白だった。そこで地域の協力が不可欠であると考え、地域活性化という機能を発案した。具体的には楽市楽座的な空間を一体的に整備して地域と連携した管理運営を行うものである。

こうしてコンセプトは、①休憩機能として24時間、無料で利用できる駐車場、トイレの設置②情報機能として道路情報、地域の観光情報、緊急情報などの提供③地域活性化機能として観光施設など地域振興施設の設置と決め、この三つの機能をパッケージとして有するものが「うるおいの道しるべ」であるとした。これにより一般道路においても安心して自由に立ち寄り、

利用できる快適な休憩のための「うるおいの道しるべ」モデル事業（案）がまとめられた。

その後、越正毅教授が「道の駅」懇談会において、この内容を基本とした提言を行い、平成5年より国土交通省が「道の駅」として事業化を図り全国展開された。岐阜県発祥の「道の駅」103箇所が登録されたのだった。

昨年、北海道を旅した折、道の駅「スタープラザ芦別」や「オホーツク紋別」、「稚内」などを回って、駅数の多さ、規模の大きさ、さらには特産品売り場や加工場などのにぎわいに驚いた。調査研究時には全く想定し得なかった多くの工夫が施されていることにも気付かされた。「道の駅」117箇所が加盟する連絡会が設立され、ホームページによって最新情報が共有されるとともに、スタンプラリーやイメージソングなどで連携強化も図られていた。さらには、ミニ水族館やオートキャンプ場、ドックランなどが併設され、図書館、ホール、会議室など文化施設までもがあった。

稚内の寿司屋さんで偶然、隣の席に屋久島からマイカーで来たという美しい女性と同席した。呑んでいるうちに、旅先ということもあって話が盛り上がった。彼女は、「道の駅」で寝泊まりしながら旅をしているという。確認すると「食事やトイレなど身の回りには困らないし、コインランドリーまでも設置されているので大変便利ですよ」と言った。この四半世紀で利用形態も著しく変化し、「道の駅」自身が日常的な買い物や文化・観光などの目的地になっているところも見受けられ、時の流れを実感したものだだった。

岐阜発の「道の駅」が、多くの利用者から親しまれ進化を続けていることはとても嬉しく愛着を感じており、このプロジェクトで縁をいただいた方々と昔話をしながら酌み交わすひとときが何よりの楽しみである。

